



2010年7月14日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

トレンドやテーマに関連した銘柄をスピーディにチェック！

「業種分類スクリーニング機能」提供開始のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2010年7月14日（水）より、弊社ウェブサイトの「マーケット情報」のサービスを拡充し、東洋経済新報社の業種分類データを利用した「業種分類スクリーニング」の提供を開始いたします。本サービスは、弊社に口座をお持ちでないお客様でも利用が可能です。

弊社では、ログイン前のウェブサイトでの株価検索機能（20分ディレイ）をはじめ、決算発表日（国内・米国株式）や主な指標の発表日が一目でわかるカレンダー機能などの投資情報を、弊社への口座開設の有無に関わらず、幅広いお客様に無償で提供してまいりました。

この度提供を開始する「業種分類スクリーニング」では、個別銘柄を約480業種に分類し、業種ごとの銘柄を一覧で表示いたします。証券取引所が定める33業種の業種分類に比べ、さらにきめ細かに分類しているため、より実勢に即したカテゴリ分類での銘柄選択が可能になります。

本サービスは、弊社に口座を開設なさっていないお客様でもご利用いただけます。弊社では、今後も一層充実した投資情報の提供を行うことにより、お客様の利便性のさらなる拡充を図ってまいります。

■ サービス提供開始日

2010年7月14日（水）

■ 画面イメージ





**【手数料等およびリスクの説明について】**

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載の内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会